

歯科医学総合講義 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	1年次学年教育主任

学修目標 (G I O) と単位数	<p>・単位数：1</p> <p>・学修目標 (G I O)：社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまでの講義や実習で学んだ内容を統合し、必要な態度・知識・技能を習得する必要がある。臨床系での診断・治療の内容を理解するためには、多くの高度な知識が必要であるが、その根幹に存在するのは物理・化学・生物などの教養科目である。従って、臨床事例を理解するためには、高等学校の物理・化学・生物などの知識がどのように必要かを理解することにある。</p> <p>本講義の目的は2年次開講科目における医学・歯学と教養科目の関連性を学ぶことで歯科医学の入門として の学修を身につけることである。</p> <p>担当教員 堀畑 聡、平塚 浩一、吉垣 純子、</p>
担当教員	堀畑 聡、松島 潔、平塚 浩一、吉垣 純子、落合 智子、谷本 安浩、近藤 信太郎、岡田 裕之、玉村 亮
教科書	特になし
評価方法 (E V)	<p>定期試験により、100点満点で60点以上を合格とする。60点未満は再試験を実施する。ただし、当該学年に配置された全科目のうち、授業時間数の1/5以上を欠席した科目が1科目以上ある者の成績は、0～60点とする（試験の成績が60点を超す場合であっても60点とする）。</p> <p>定期試験で成績が60点に満たない者にたいしては再試験を実施する。ただし、当該学年に配置された全科目のうち、授業時間数の1/5以上を欠席した科目が1科目以上ある者は、再試験を受ける資格が与えられない。</p> <p>定期試験を欠席し追試験を希望する者は、速やかに正当な理由を証明する書類を提出すること。審議の上、追試験の受験資格の有無を決定する。</p>
学生へのメッセージ オフィスアワー	本講義に対する定期試験は1年次の「総合試験」であり、担当教員による提示を正しく理解すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/09/25 (火) 2時限 10:40～12:10 A 2018/09/25 (火) 2時限 10:40～12:10 B	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本講義の意味と位置づけ、流れを理解する。 ・臨床・基礎・教養のつながりを学び、理解する。 <p>【行動目標 (S B O s)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義の意味と位置づけを説明できる。 2. 臨床・基礎・教養のつながりを説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：シラバスを確認しておくこと。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡
2018/10/01 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2018/10/01 (月) 2時限 10:40～12:10 B	生化学入門①	<p>【授業の一般目標】 医療系における生化学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療系における生化学の位置づけが説明できる。 2. 医療系における生化学の役割を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備学修項目：生化学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p>	平塚 浩一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/10/01 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/10/01 (月) 2時限 10:40~12:10 B	生化学入門①	<p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造と機能</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	平塚 浩一
2018/10/10 (水) 2時限 10:40~12:10 A 2018/10/10 (水) 2時限 10:40~12:10 B	生化学入門②	<p>【授業の一般目標】 医療系における生化学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における生化学の位置づけが説明できる。 2. 医療系における生化学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習をしておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 b ゲノム、遺伝子、染色体</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子的基盤 C-2-2) 遺伝子と遺伝 ④遺伝性疾患の発生機序を説明できる ⑤遺伝子解析や遺伝子工学技術を説明できる。</p>	平塚 浩一
2018/10/15 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/10/15 (月) 2時限 10:40~12:10 B	生理学入門①	<p>【授業の一般目標】 医療系における生理学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における生理学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における生理学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：生理学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (5) 神経系 ③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。</p>	吉垣 純子
2018/10/22 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/10/22 (月) 2時限 10:40~12:10 B	生理学入門②	<p>【授業の一般目標】 医療系における生理学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における生理学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における生理学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。</p>	吉垣 純子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/10/22 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2018/10/22 (月) 2時限 10:40～12:10 B	生理学入門②	<p>・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>プリント配布，マルチメディア</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(9) 内分泌系とホメオスタシス ①内分泌器官・組織の構造と機能及びホルモンの種類、作用と異常を説明できる。</p>	吉垣 純子
2018/10/29 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2018/10/29 (月) 2時限 10:40～12:10 B	解剖学入門①	<p>【授業の一般目標】 医療系における解剖学の位置づけと役割を学び，理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における解剖学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における解剖学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：解剖学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系）</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(2) 支持組織と骨格系 ①人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を説明できる。 C-3-4)-(3) 筋組織と筋系 ③全身の主要な筋の肉眼的構造、作用及び神経支配を説明できる。 C-3-4)-(4) 血液・リンパと循環器系 ②血液循環（肺循環、体循環及び胎児循環）の経路と主要な動静脈の名称を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(5) 神経系 ②体性神経系と自律神経系の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。 C-3-4)-(8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2018/11/05 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2018/11/05 (月) 2時限 10:40～12:10 B	解剖学入門②	<p>【授業の一般目標】 医療系における解剖学の位置づけと役割を学び，理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における解剖学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における解剖学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/11/05 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/11/05 (月) 2時限 10:40~12:10 B	解剖学入門②	<p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	近藤 信太郎
2018/11/12 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/11/12 (月) 2時限 10:40~12:10 B	組織学入門①	<p>【授業の一般目標】 医療系における組織学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 医療系における組織学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における組織学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：組織学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	岡田 裕之 玉村 亮
2018/11/19 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/11/19 (月) 2時限 10:40~12:10 B	組織学入門②	<p>【授業の一般目標】 医療系における組織学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 医療系における組織学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における組織学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	岡田 裕之 玉村 亮
2018/11/26 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/11/26 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯科材料学入門①	<p>【授業の一般目標】 医療系における歯科材料学の位置づけと役割を学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 医療系における歯科材料学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における歯科材料学の役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯科材料学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他</p>	谷本 安浩

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/11/26 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/11/26 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯科材料学入門①	該当なし 【コアカリキュラム】	谷本 安浩
2018/12/03 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/12/03 (月) 2時限 10:40~12:10 B	歯科材料学入門②	【授業の一般目標】 医療系における歯科材料学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における歯科材料学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における歯科材料学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の講義内容を復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	谷本 安浩
2018/12/10 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/12/10 (月) 2時限 10:40~12:10 B	細菌学入門①	【授業の一般目標】 医療系における細菌学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における細菌学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における細菌学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：細菌学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 教室 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	落合 智子
2018/12/17 (月) 2時限 10:40~12:10 A 2018/12/17 (月) 2時限 10:40~12:10 B	細菌学入門②	【授業の一般目標】 医療系における細菌学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における細菌学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における細菌学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 教室 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	落合 智子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2019/01/21 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2019/01/21 (月) 2時限 10:40～12:10 B	教養分野①	<p>【授業の一般目標】 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：特になし ・準備学修時間： 分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 松島 潔
2019/01/28 (月) 2時限 10:40～12:10 A 2019/01/28 (月) 2時限 10:40～12:10 B	教養分野②	<p>【授業の一般目標】 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを学び、理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 理科系及び医療系における教養分野の位置づけを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>教室</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡 松島 潔
2019/01/31 (木) 2時限 10:40～12:10 A 2019/01/31 (木) 2時限 10:40～12:10 B	まとめ	<p>【授業の一般目標】 医療系における基礎科目の位置づけと役割を整理する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 医療系における基礎科目の位置づけと役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目： ・準備学修時間： 分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	堀畑 聡